

～ 2022 年度総合労働協約改訂交渉妥結 ～

制度の拡充を勝ち取る！

中央本部は、7月20日に「総合労働協約改訂に関する要求」を会社に提出して以降、会社との交渉を重ね、9月2日に育児中の組合員から強い要望があった短日勤務制度の「小3の壁」を「小6」まで延長したことや、様々な事情を抱えながらも働く社員がキャリアを継続し続けられる制度の新設など、多くの成果を引き出し、9月2日に妥結しました。

○主な妥結内容

短日勤務制度の延長

◎短日勤務制度は小学校3年生の年度末までの子を養育する場合となっていたが、小学校6年生の年度末までの子を養育する場合に2日または4日が使用可能となる。

育児休職の分割取得

◎育児休職について、満1歳満2歳、満3歳に達するまでの各1年間で2回ずつ取得可能となる。

◎契約社員の育児休職が満1歳まで2回取得可能となる。

産後・パートナー休暇の新設

◎分べん休職を取得していない社員等が、出生日から出産予定日の早い日から、出生日から出産予定日の遅い日の8週間後までの間の最大28日間、分割して取得できる無給休暇が新設となる。

育児休職（小学校）の取得者の拡大

◎育児休職（小学校）はこれまで女性のみが使用できたが、男性も取得可能となる。

昇職試験及び進級試験の受験者の見直し

◎短日数・短時間勤務適用者や休職中、復職した者など、上位職となる資質や優秀な職務遂行能力があれば昇職試験や進級試験（短縮）の受験が可能となる。

「不妊治療支援休職」の新設

◎不妊治療（生殖補助医療に限る）を受けるために1子につき12ヶ月まで休職することが可能となる。

フレックスタイム制の拡大

◎電気技術センター（電気区は除く）にフレックスタイム制が導入となる。

契約社員の職務乗車証の交付

◎契約社員はこれまで入社後1年間は通勤定期の交付となっていたが、1年目から「所属支社線（金沢エリア・近畿統括本部エリア・中国統括本部エリア）」の職務乗車証が交付となる。

岡山地本は10月22日の10時から国際交流センターにおいて「本部との対話集会」を開催し、中央本部より、要求集約から妥結に至るまでの経緯及び成果と課題について説明を受けます。妥結内容についてご意見がある方は、対話集会に出席される支部・分会役員にお伝えください。

岡山地本は10月22日の10時から国際交流センターにおいて「本部との対話集会」を開催し、中央本部より、要求集約から妥結に至るまでの経緯及び成果と課題について説明を受けます。妥結内容についてご意見がある方は、対話集会に出席される支部・分会役員にお伝えください。

福山支部定期大会開催

福山支部は9月11日13時からホテル1・2・3福山において第33回定期大会を開催しました。
主催を代表して里永委員長

岡山支部定期大会開催

岡山支部は8月27日13時から国際交流センターにおいて第32回定期大会を開催しました。

冒頭、主催を代表して山根委員長より「安全確立について・政策、政治課題について・組織課題について挨拶を受けました。

質疑応答では「レク開催の御礼について・参議院議員選挙の取組みについて・コロナ禍での分会活動について・推薦議員の活動状況について・フレックス制度の拡大について・家族体調不良時の制度について・コロナウイルス濃厚接触者の復帰日より・安全確立について・組織課題、レク活動について・政治課題、政治学習会について・冬季賞与について」の挨拶を受けました。

質疑応答では「政治活動について・福塩線の乗務員による介助について・通勤問題について・要員問題について・NS研修について・黙善処理について」などの発言がありました。

採択では満場一致で議事が可決され、新年度の運動方針が確立されました。



福山支部・里永委員長の代表挨拶



岡山支部・山根委員長の団結ガンバロー

について・混雑列車緩和の事務連絡について・シニア社員の今後の見通しについてなど活発な発言がありました。

その後の採択では議事が満場一致で可決され、新年度の運動方針が確立されました。

支部・分会代表者会議開催

岡山地本は9月9日に岡山地本会議室において第1回支部・分会代表者会議を開催しました。冒頭主催者を代表して大瀧委員長より、労働協約改訂交渉について・冬季賞与交渉について・組織課題についてなどの挨拶を受けました。

代表者会議では○労働協約改訂交渉の内容について○2023春闘に向けた取組み、「賃金実態調査アンケート」の実施について○交通共済のこくみん共済Coppへの経営移転について○運動方針の具体化、今後の予定について○業務課題、大会負託事項、職場環境改善要求について○組織の充実、強化の取組み、教育・レク活動について○各種共済の取組みについて○支部・分会定期大会開催、予算編成について○支部・分会からの状況報告についてなどの議論を行いました。

第200期ユニオンカレッジ

中央本部は9月16日～17日にユニオンカレッジ第200期「教育エキスパートコース」が岡山県・福渡の友愛の丘において開催されました。1995年に第1期ユニオンカレッジを開催されてから、200期目の節目となる研修として開催され、各地本の組織部長・教育部長などが参加し、労働組合における教育の重要性を再認識する研修となりました。

研修では、各地本による教育活動の取組みの報告や、コロナ禍での組合活動についてのディスカッションなどを行い、元教育部長の山口功氏、角南仁志氏（岡山地本第4代執行委員長、里内義次氏と、

ヤングコネクト開催！

岡山地本青年女性委員会は9月23日に岡山支部、福山支部青年女性委員会と合同で、交流レクリエーション「ヤングコネクト」を開催しました。地本の枠を越え、中央本部、福岡地本、広島地本からも参加頂き、総勢83名での開催となりました。

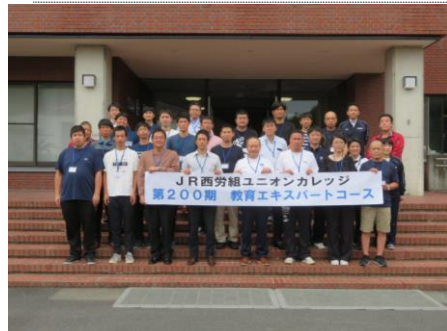
レクリエーションでは倉敷・みらい公園に集合後、倉



倉敷みらい公園での集合写真

今後の主な予定

- JR連合「JR連合結成30周年記念シンポジウム」
 - ・日時：10月6日(木)13:30～
 - ・場所：岡山地本会議室（WEB参加）
- 岡山地本「本部との対話集会」
 - ・日時：10月22日(土)10:00～
 - ・場所：岡山国際交流センター
- 中央本部「冬のボーナス獲得に向けた総決起集会」
 - ・日時：10月27日(木)13:00～
 - ・場所：岡山地本会議室（WEB参加）



ユニオンカレッジ・集合写真

富士社会教育センターの花田氏から、当時の西労組の状況や組織率を踏まえた教育活動についての経験談が伝えられました。最後に今後の教育活動について決意表明を行い、閉会となりました。

また、第200期を記念して岡山市の市木「クロガネモチ」の植樹を行いました。